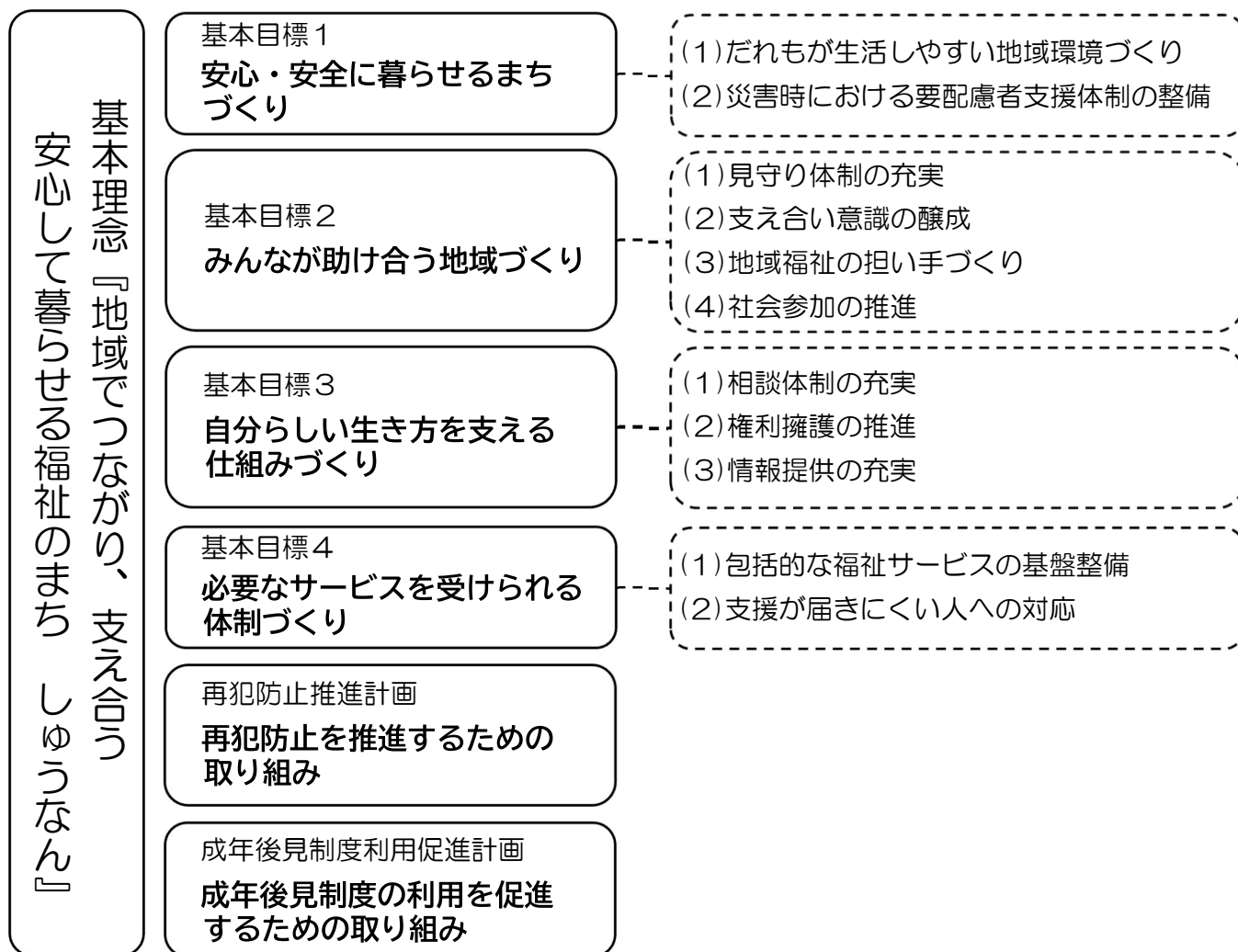


第4次周南市地域福祉計画・周南市地域福祉活動計画
取り組みの実施状況について

令和6年2月

計画の体系



計画の評価指標

	評価指標	実績値 (R1 年度)	実績値 (R3 年度)	実績値 (R4 年度)	実績値 (R5 年度見込)	目標値 (R7 年度)
1-(2) 災害時における要配慮者 支援体制の整備	率先避難促進事業に取り 組む自主防災組織（数）	2	10	13	13	35
2-(1) 見守り体制の整備	認知症サポーター 養成数（人） ※累計	14,347	14,935	15,466	15,944	19,000
2-(2) 支え合い意識の醸成	週1回「いきいき百歳体操」に 取り組む「住民運営の通いの場」 の数（カ所数）	114	135	133	138	145
2-(4) 社会参加の推進	障害者就労施設等からの 物品・役務等の調達額 （市業務のみ・万円） ※単年度	2,597	3,020	2,885	2,985	2,850
3-(2) 権利擁護の推進	もやいネット支援事業者 研修会の開催（受講者数）※累計	40	231 (文書開催含む)	252	開催予定	250
4-(1) 包括的な福祉 サービスの基本整備	第2層協議体設置数（カ所数）	11	19	20	22	22

※計画の評価指標は、本文中「★」で再掲

<地域福祉計画・地域福祉活動計画>

【基本目標 1】安心・安全に暮らせるまちづくり

(1) 誰もが生活しやすい地域環境づくり

【施策の方向性】 見守り体制の中で、だれもが自分らしく安心して生活し、活躍できる地域環境の整備を目指します。

市の実施内容

◆コンパクト・プラス・ネットワークの構築 都市政策課・公共交通対策課

- ・社会情勢の変化、法改正などに伴う、立地適正化計画の5年見直し改定素案を作成。
- ・利便性の高い交通ネットワークの構築
地域からの要望を受け、八代・高水線に停留所を1箇所増設。
周南市のバスを始めとした公共交通の利用促進を目的として、公共交通情報紙「n o t t a !」を発行。(年2回発行)

◆子どもの安全を守る取り組み こども支援課

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
不審者や野犬、クマ等出没情報の保護者向け一斉配信(回数)	47	65	47	12

◆悪質商法やうそ電話詐欺被害防止 生活安全課・高齢者支援課

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
うそ電話詐欺などの発生情報の市民向け一斉配信(回数)	2	11	9	6
しゅうなん出前トークでの消費生活に関する講座(回数)	55	13	22	16

- ・介護認定審査会の結果通知や高額介護サービス費の通知等に、うそ電話詐欺注意喚起シールを貼って対象者へ送付。

社会福祉協議会の実施内容

◇福祉体験の場の提供

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
福祉体験学習の実施 小学校 (校数/参加者数)	22 / 1150	17 / 765	11 / 701	13 / 619
中学校 (校数/参加者数)	6 / 386	3 / 87	4 / 363	2 / 110
高等学校 (校数/参加者数)	—	1 / 20	1 / 19	1 / 10
企業・団体等(団体数/参加者数)	3 / 49	1 / 11	3 / 49	—

- ・学校や地域からの福祉教育の要請に対し、体験講座を実施。
- ・車いす、アイマスク等の福祉教育物品の貸出について周知。

◇就労支援

- ・ハローワーク、関係機関と連携した就労支援の実施。必要に応じて、ハローワークへの同行支援を実施。(令和5年度12月末現在の就労準備支援事業対象者：2人)

就労体験協力事業所(令和4年度)					
福祉施設等	15事業所	市管理施設	1ヶ所	民間事業所	1事業所

(2) 災害時における要配慮者支援体制の整備

【施策の方向性】 災害時に迅速に避難できるよう、平常時から福祉的支援が必要な人を見守り・支援する地域のつながりを醸成します。

市の実施内容

◆避難行動要支援者名簿の効果的な活用 地域福祉課・防災危機管理課

- ・各年度において避難行動要支援者名簿を整備し、避難行動要支援者の情報を把握。名簿掲載予定者の居住実態等を調査し、掲載内容の精査を実施。回答率の向上のため、調査様式の見直しを実施。
- ・希望する地区防災組織には同名簿を提供し、個別避難計画の作成に係る情報を交換。

◆災害時の初動対応の強化 防災危機管理課

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
★率先避難促進事業に取り組む自主防災組織（数）	2	11	13	13

- ・個別避難計画の作成について、福祉専門職の参画を取り入れ、推進を行っている。

社会福祉協議会の実施内容

◇災害に備える活動の支援と人材養成

- ・災害ボランティアセンター開設時に必要な資機材の定期的な点検を行い、市防災危機管理課とストックヤードの現地確認。
- ・周南市が実施する防災訓練に参加し、中学生に高齢者疑似体験を実施。
- ・周南3市社協主催で、災害ボランティア養成講座の開講を予定。

◇安心して生活できる地域づくり

- ・災害時等における施設利用等の協力に関する協定締結に向けて関係団体と検討を実施。

【基本目標2】 みんなが助け合う地域づくり

(1) 見守り体制の充実

〔施策の方向性〕 地域で孤立する人や見守りを必要とする人を地域全体で見守る体制の充実を目指します。

市の実施内容

◆もやいネット支援事業者の拡充

地域福祉課

※令和5年度は12月末時点

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
見守り協定締結事業者（数）	68	69	72	72

◆「徘徊SOSネットワーク」の啓発

地域福祉課

※令和5年度は12月末時点

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
登録者（実数）	81	105	111	126
行方不明者情報の発信（回数）	20	10	13	30

- ・市ホームページ、チラシ配布、出前講座を通して、見守り体制の啓発。

◆認知症サポーター養成講座

地域福祉課

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
認知症サポーター養成講座の開催（回数）	33	17	21	17
★認知症サポーターの養成数（累計人数）	14,347	14,935	15,486	15,944

◆「子ども・子育て相談センター」の情報集約

あんしん子育て室

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
要保護児童対策地域協議会代表者会議の実施（回数）	1	1	1	1
“ 実務者会議の実施（回数）	3	4	3	3
“ 個別ケース検討会議の実施（回数）	34	13	10	12

社会福祉協議会の実施内容

◇「もやいネット地区ステーション」事業

- ・対象者を訪問し、安否確認や相談、見守りを継続。

◇福祉員活動の普及・啓発

- ・地区社協ごとに行う研修会で福祉員の役割や見守り活動について、わかりやすく理解できるように出前講座を実施。

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度
福祉員（人数）	1,379	1,360	1,334
研修会の実施（回数）	37	29	31
研修会出席者（延べ人数）	989	1,053	987

◇見守り活動の充実

- ・地域福祉コーディネーターが地区社協、民生委員・児童委員、福祉員の会議などに出席し、相互の連携を強化。

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度
訪問対象者（人数）	537	453	683
訪問数（延べ回数）	7,923	5,948	12,014
友愛訪問活動対象者（人数）※福祉員等が中心となつて行う活動	5,966	5,885	5,690

(2) 支え合い意識の醸成

【施策の方向性】 地域のつながりをつくり、深める機会や場の提供と併せて、「支え合い」「助け合い」による地域福祉を推進します。

市の実施内容

◆実践的な地域活動の啓発 地域づくり推進課

- ・地域の取り組みをHP等で発信するとともに、地域の課題解決等に向けた「地域の夢プラン」の策定や実現に向けた支援。

◆地域で支え合い、生活を支える仕組みづくり 地域福祉課

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
★週1回「いきいき百歳体操」に取り組む「住民運営の通いの場」の数（箇所数）	114	135	132	138
「住民運営の通いの場」に専門職等による定期訪問の実施（単年度・回数）	194	162	208	179

◆共生の居場所確保に向けた支援 次世代政策課

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
子ども食堂の数（県登録団体数）※周南市内のみ	5	12	20	23
子ども食堂への補助（団体数）	0	3	10	15

◆地域福祉活動の支援 人権推進課

- ・隣保館等で、地域住民の生活課題に応じた相談業務、教育、研修、啓発活動を実施。また、啓発、教養文化活動により、周辺住民との参加交流を促進。

社会福祉協議会の実施内容

◇生活支援体制整備事業

- ・市地域福祉課と協働で、協議体未設置地区などでの地域支え合い会議、第1層協議体、支え合いのまちづくり活動発表会、関係機関・団体と進めるマッチング会議を実施。

◇住民同士の支え合い活動の支援

- ・協議体から始まった支え合い活動について、地域担当職員を中心に活動を支援。

◇共同募金運動を通じた福祉教育の推進

- ・地域のイベントに参加し、共同募金運動を通じて参加者に高齢者疑似体験、車椅子体験などを実施。

◇「ふれあい・いきいきサロン」の推進

- ・地域担当職員と地域福祉コーディネーターが積極的に地域のサロンに参加し現状の把握に努め、活動を支援。

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
ふれあい・いきいきサロンの数（箇所数）	186	188	187	184

●参加頻度（いきいき百歳体操、ふれあい・いきいきサロンなど介護予防のための通いの場）

（R5 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

週1回以上 … R5：6.0%（R2：5.3%） 月1回以上 … R5：3.2%（R2：1.7%）
 年に数回 … R5：2.4%（R2：0.7%） 参加していない … R5：63.0%（R2：60.7%）

(3) 地域福祉の担い手づくり

【施策の方向性】 地域がつながり、「支え合い」「助け合い」の中で解決できるよう、人材の育成や担い手としての資質の向上を目指します。

市の実施内容

◆地域課題に係る担い手の資質向上と、リーダー育成の支援 地域福祉課

- ・ボランティア団体等の活動紹介を行う「支え合いのまちづくり活動発表会」を開催。
開催日時：令和5年12月9日（土）
会 場：周南市学び・交流プラザ
- ・フレイル予防をテーマとした「サロンの担い手研修会」を4エリアで実施。
徳 山：令和5年10月 4日（水）徳山社会福祉センター
鹿 野：令和5年10月25日（水）コアプラザかの
熊 毛：令和5年11月 1日（水）ゆめプラザ熊毛
新南陽：令和5年11月29日（水）周南市学び・交流プラザ

社会福祉協議会の実施内容

◇地域の課題解決に向けた独自取り組みへの支援

- ・地域での孤立に気づき、つながり合い、見守り合える人材（つながりワーカー）を養成する研修会を実施。

◇マッチング機能の充実と活動の場の確保

- ・ボランティア活動を希望する方にマッチングを実施し、地域に活動の場を提供。

◇地区社会福祉協議会単位での福祉員活動の啓発と担い手づくりへの働きかけ

- ・地区社協懇談会や、福祉員研修会などで第3次周南市地区社協活動推進計画について周知。

●参加頻度（ボランティアグループ）

（R5 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

週1回以上 … R5：2.9%（R2：3.2%）	月1回以上 … R5：3.9%（R2：4.9%）
年に数回 … R5：6.3%（R2：6.4%）	参加していない … R5：59.6%（R2：54.9%）

●参加希望（地域活動に企画・運営（お世話役）として）

（R5 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

参加したい … R5：31.9%（R2：33.7%）	参加したくない … R5：58.9%（R2：55.6%）
----------------------------	------------------------------

(4) 社会参加の推進

【施策の方向性】自らも地域を支える担い手として役割を持ち、活躍できる機会を提供します。

市の実施内容

◆地域での活躍機会の提供 障害者支援課

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
★障害者就労施設等からの物品・役務等の調達額 (単年度・市業務のみ・万円)	2,597	3,020	2,885	2,985

- ・県障害者芸術文化祭への出品呼びかけ、近隣の総合支援学校の児童生徒による作品の展示。
- ・県障害者スポーツ大会への参加呼びかけ、支援。
- ・通所就労施設利用者就労支援給付金を支給し、就労系施設に通所する障害者を経済的に支援。
- ・職場実習等支援給付金を支給し、障害者の就労促進のための職場実習等を支援。
- ・障害者が就労等に伴い、自動車運転免許を取得する際の取得に係る経費や、自動車を取得する場合の自動車の改造に要する経費の一部を助成。

◆相談窓口と支援制度の周知 障害者支援課

- ・障害者の支援のため、市発行の障害者福祉のしおりや市ホームページにて、相談窓口・支援機関を周知。

◆仲間づくり活動の支援 高齢者支援課

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
老人クラブ運営費の補助（件数）	143	126	119	111
老人クラブ会員（人数）	5,442	4,688	4,218	3,907

●参加頻度（老人クラブ）

(R5 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)

週1回以上 … R5 : 6.0% (R2 : 5.3%) 月1回以上 … R5 : 3.2% (R2 : 1.7%)
 年に数回 … R5 : 2.4% (R2 : 0.7%) 参加していない … R5 : 63.0% (R2 : 60.7%)

社会福祉協議会の実施内容

◇ふれあい・いきいきサロンを通じた交流の促進と生きがいづくり

- ・ふれあい・いきいきサロン担い手交流研修会を4支部ごとに開催し、サロンの運営を支援。
- ・地域のサロンの拡充に向けて助成額見直しの検討を実施。

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
ふれあい・いきいきサロン担い手講座参加者（人数）	177	—	106	146

◇地域社会で活躍できる場づくりの推進と社会参加の促進

- ・高校生ボランティアサマースクールを実施。

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
高校生ボランティアサマースクール参加者（人数）	30	—	6	23
ボランティア初任者講座参加者（人数）	88	—	17	—

※ボランティア初任者講座は、令和元年度は「周南3市災害ボランティア講座」として開催

【基本目標3】自分らしい生き方を支える仕組みづくり

(1) 相談体制の充実

〔施策の方向性〕 分野や世代を超えた相談支援体制や多機関連携による課題解決の取り組みを推進します。

市の実施内容

◆「もやいネットセンター」の取り組み

地域福祉課

※令和5年度は12月末時点

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
平日時間中相談受付（件数）	3,050	3,070	4,118	2,801
夜間相談受付（件数）	96	117	181	92

- ・「もやいネットセンター」（福祉総合相談窓口）の普及・啓発
出前トークにおいて民生委員・児童委員や認知症家族の会等へ周知。
市ホームページへの掲載、チラシの配置。

●認知度（認知症に関する相談窓口）

（R5 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

知っている … R5 : 31.0%（R2 : 25.9%） 知らない … R5 : 67.1%（R2 : 68.1%）

●認知度（地域包括センターで認知症に関する相談ができること）

（R5 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

知っている … R5 : 35.2%（R2 : 30.7%） 知らない … R5 : 58.7%（R2 : 56.4%）

◆高齢者虐待の取り組み

地域福祉課

※令和5年度は12月末時点

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
在宅での高齢者虐待通報（件数）	9	21	45	41
施設での高齢者虐待通報（件数）	0	3	9	3

- ・主に介護支援専門員を対象とした研修の実施。
- ・出前トークにおいて民生委員・児童委員や福祉委員等へ周知。

◆「こども・子育て相談センター」の取り組み

あんしん子育て室

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
児童相談対応（件数）	417	516	545	400
うち虐待対応（件数）	38	137	92	50

社会福祉協議会の実施内容

◇生活困窮者自立支援事業の充実

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
相談件数（人数）	2,586	2,369	1,432	1,229
（件数）	9,432	5,531	3,329	2,851

- ・相談窓口の周知のためリーフレットを更新し、関係機関へ配布、または直接持参し各事業の説明を実施。
- ・市福祉関係課、ハローワークなどの関係機関との連携を取りながら、相談者への支援を実施。

◇成年後見制度利用促進

- ・成年後見に関する初期相談対応や、成年後見申し立ての支援を実施。
- ・市・地域包括支援センターとの連携強化のため権利擁護部会への出席。
- ・居宅介護支援事業所や福祉関係団体からの依頼により、研修会講師を派遣。

◇社会福祉法人地域公益活動推進協議会の取り組み

- ・市内のひとり親世帯、生活に困窮し食料などの支援を必要とする世帯にフードパントリーを実施。（令和5年12月実施・37世帯に配付）

(2) 権利擁護の推進

【施策の方向性】 だれもが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、権利擁護支援に取り組みます。

市の実施内容

◆権利擁護のための支援

地域福祉課

※令和5年度は12月末時点

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
★もやいネット支援事業者研修会の開催 (累計受講者数)	40	231 (文書開催含む)	252	開催予定
市長による後見開始の審判の申し立て(件数)	0	11	21	16
本人や親族の申し立ての手続き支援(件数)	3	2	1	0
後見人の報酬助成(件数)	4	1	4	5

- ・相談支援、市長による成年後見制度の申し立て、後見人の報酬助成を実施。

◆「周南市成年後見制度利用促進計画」に沿った支援

地域福祉課

- ・周南市成年後見支援センターを中心とした制度の広報・啓発活動、相談支援を実施。
(※同計画は別途会議を開催し、取り組みの状況についての確認を実施予定)

社会福祉協議会の実施内容

◇地域福祉権利擁護事業(日常生活自立支援事業)や成年後見制度に関する研修会

- ・山口県地域福祉権利擁護事業周南地区研修会の開催。
- ・成年後見市民講座の開催。(令和5年12月開催:参加者54名)

◇法人成年後見人受任事業の推進

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
社会福祉協議会による成年後見人受任(件数)	7	7	5	4
うち身上監護のみ(件数)	1	1	1	1
うち身上監護・財産管理(件数)	6	6	4	3

- ・判断能力に不安のある人の権利を擁護するため、社会福祉協議会が法人として成年後見人を受任して支援。(令和5年度12月までの対象者:5人)

◇権利擁護のための周知活動

- ・パンフレットの改訂を行い、関係機関に配布し周知。
- ・地域福祉コーディネーター、認知症家族会などに講師派遣し、日常生活自立支援事業、成年後見制度の周知を行った。

(3) 情報提供の充実

【施策の方向性】 情報を必要とする人に、新しい情報が分かりやすく伝わる情報発信を目指します。

市の実施内容

◆「広報しゅうなん」やSNSなどを活用した情報発信 地域福祉課・あんしん子育て室

- ・広報や母子手帳アプリ「はぴはぐ by 母子モ」で、子育て世代に向けた子育て支援センター・子育てひろばの紹介記事を掲載発信。
- ・広報に、9月の世界アルツハイマー月間に合わせ、認知症やその予防活動に関する記事を掲載。
- ・11月にケーブルテレビの市政情報番組で、「フレイル予防、人生会議」に関する内容を放映。
- ・「人生会議」の啓発動画をYoutubeの周南市公式チャンネルで発信。

◆人生の最終段階の医療や介護の希望を家族（又は医療・介護関係者）に伝えたり、話し合ったりしているか

(R5 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より)

している … R5 : 26.1% (R2 : 24.2%)
 していない … R5 : 46.0% (R2 : 56.3%)
 どちらともいえない … R5 : 21.5% (R2 : 16.1%)

◆子育て支援アプリを活用した情報発信 あんしん子育て室

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
母子手帳アプリ「はぴはぐ by 母子モ」の配信（登録者数）	2,360	1,449	2,067	年度末 集計予定

◆音声・点字への対応促進 障害者支援課

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
視覚障害者への文書発送時における音声コード化と点字シール貼付（市役所庁内における実施課数）	13	14	16	15

◆手話通訳ができる人材の確保 障害者支援課

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
手話奉仕員養成講座の開催（受講者数）	21	20	17	22

◆身近に支援者がいなくても、生活に必要な情報を入手できる施策の検討 防災危機管理課

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
防災ラジオの普及促進（台数）	2,806	279	388	347
※（）内は累計	(2,806)	(3,806)	(4,194)	(4,541)

- ・山口放送、山口朝日放送のデータ放送において、災害時の避難情報を公開。

社会福祉協議会の実施内容

◇ホームページの活用について

- ・SNSを活用し、各部署からの積極的な情報発信を推進。
- ・公式マスコットキャラクター「ふくちゃん」を市社協20周年記念式典で披露。
- ・ホームページや社協だよりで情報提供。

【基本目標 4】 必要な福祉サービスを受けられる体制づくり

(1) 包括的な福祉サービスの基本整備

〔施策の方向性〕 必要とする福祉サービスを受けられるよう、分野や世代を超えた支援体制の整備を目指します。

市の実施内容

◆地域の話し合いの場（協議体）設置・運営の支援 地域福祉課

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
★第2層協議体設置数（箇所数）	11	19	20	22

◆地域での支え合い 地域福祉課

- ・地域での支え合いについて話し合う「協議体」を、新たに市内2地区に設置。
（市内全体では22地区に「協議体」の設置が完了している。）
- ・個別の事例から支え合いを検討する「地域支え合い会議」を開催。
（富田西）令和5年9月27日（水）新南陽総合福祉センター
（鹿野）令和6年

◆高齢、障害、子ども、生活困窮等の事業を一体的に運営できる体制の構築 地域福祉課

- ・周南市重層的支援体制整備事業実施計画の策定。
- ・多機関協働による事例検討会の実施。

◆一般就労が困難な人への就労訓練や福祉的就労の場の提供 障害者支援課

- ・相談支援専門員同士が、事例検討を通じて学び合う相談支援会議を開催し、支援体制を強化。
- ・地域における相談支援の中核的役割を担う、基幹相談支援センターによる研修を実施。

◆「あ・うんネット周南」における包括的な支援の提供の検討と市民啓発 地域福祉課

- ・「脳の健康チェックリスト」を作成し、市広報に折込配付。
- ・9月のアルツハイマー月間において、26団体の参画による市民啓発。
認知症講演会：令和5年9月2日（土）周南市学び・交流プラザ
認知症にやさしい図書館：市内各図書館 ほか、認知症に関するイベントを開催
- ・医療と介護の連携上の課題に対する具体策の実行、多職種連携のための研修会を開催。

社会福祉協議会の実施内容

◇第2層協議体や地区社会福祉協議会での定期的な協議と継続的な支援

- ・各地区の第2層協議体や、地区社会福祉協議会での協議に出席し、情報提供や運営のサポートを実施。
- ・地区社会福祉協議会との連携を強めていくことを目的に、地区社協懇談会を実施。

●利用希望（住民同士の助け合い活動団体によるサービス）

（R5 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査より）

利用したい … 51.7% 利用したくない … 27.0%
どちらでもない … 16.4%

(2) 支援が届きにくい人への対応

〔施策の方向性〕 必要な人に、必要な福祉サービスや支援が届く環境の整備を目指します。

市の実施内容

◆複合的課題への相談支援体制の強化

地域福祉課

※令和5年度は12月末時点

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
「もやいネットセンター」における8050世帯に関する相談（件数）	—	55	78	15

◆ひきこもり状態にある人の支援

地域福祉課

※令和5年度は12月末時点

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
「もやいネットセンター」におけるひきこもり世帯に関する相談（件数）	26	27	39	34

◆「周南市再犯防止推進計画」の推進

地域福祉課

- ・保護司会、更生保護女性会など各種団体と協働し「社会を明るくする運動」の推進。
- （※同計画は別途会議を開催し、取り組みの状況についての確認を実施予定）

社会福祉協議会の実施内容

◇家計改善支援事業・就労準備支援事業

- ・仕事や生活等に困っている方を対象として相談者一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、相談者に寄り添いながら、市や他の専門機関と連携して、解決に向けた伴走型の支援を実施。（令和元年8月から）
- ・またリーフレットを作成し、市内の地域包括支援センターを始めとした関係機関を訪問し、制度説明と周知に努めた。

※令和5年度は12月末時点

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
家計改善支援事業の実施（件数）	2	4	6	11
就労準備支援事業の実施（件数）	4	4	5	2

◇あんしん生活食料支援

- ・共同募金配分金を活用した食品の購入と、寄付を受けた食料を生活困窮世帯に提供することで、一時的な支援を実施。

※令和5年度は12月末時点

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
あんしん生活食料支援の実施（件数）	40	66	61	53

◇資金貸付金事業

- ・生活資金に困窮する低所得世帯等に資金貸付を実施。

※令和5年度は12月末時点

内容	令和元年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
資金貸付相談（件数）	695	3,384	803	457
自立支援金相談（件数）※令和4年度末で終了	—	564	413	—

コロナ特例貸付償還管理業務が始まり、償還困難な世帯への償還免除や猶予等の手続きを実施する他、常用就職等につながるよう生活困窮者自立支援事業と一体的に相談者への支援を実施。